

医学系研究実施のお知らせ

医学系研究「本学歯科衛生士研修支援センターにおける歯科衛生士離職防止ならびに復職支援を目的とした研修効果に関する検討：受講生を対象とした質問紙調査」に関する研究実施のお知らせについて

現在、我が国における歯科衛生士は、一般的に女性がほとんどを占めています。しかし、女性は歯科衛生士としての仕事以外に、出産・育児・介護といった多くの役割を担うために、現役で就業し続けることは非常に困難な現実があるため、歯科衛生士の人材不足の深刻化、歯科衛生士の人材確保の困難が課題となっています。

歯科衛生士養成校である福岡医療短期大学は、国民への歯科保健医療サービスの更なる向上に貢献するために医学系研究を行なっています。そのような医学系研究の一つとして、この研究も行われております。

このお知らせ文は、この研究の実施について皆様に知っていただき、研究内容を正しく理解していただくためのものです。

なお、この研究は福岡学園倫理審査委員会の承認と、研究機関の長（福岡学園理事長水田祥代）からの許可を受けています。

1. 研究の対象となる方の条件

2024年3月7日および3月17日に開催された本センターの研修プログラムを受講し、プログラム受講前後のアンケートに答えた歯科衛生士が対象です。

この研究においては、皆様に無記名でお答えいただいたアンケートを用いて実施されます。それゆえ研究の分析データから特定の方の情報を削除することが困難であることをどうぞご容赦ください。

2. 研究の目的や意義について

近年、少子高齢化社会に伴い、歯科衛生士の勤務可能な分野が歯科診療所だけでなく高齢者施設や在宅にまで広がっており、歯科衛生士の人材不足の深刻化、歯科衛生士の人材確保の困難が課題となっています。一方で、女性が多い歯科衛生士は、出産や育児、介護等で一定期間離職したことで、復職に不安を抱えている者が多く、復職に関する支援や相談を行うことができる機関は少なく、その実態は把握できていません。そこで、この問題を解消するため、厚生労働省は平成29年より「歯科衛生士に対する復職支援・離職防止等推進事業」³⁾を推進しており、本学は令和5年11月21日に本事業の5番目の実施団体に選定され、令和6年1月31日に「福岡医療短期大学歯科衛生士研修支援センター」を開設しました。当センターでは復職支援やスキルアップのための講義や演習・実習等を定期的実施しますが、近年における歯科衛生士を取り巻く環境の変化を

踏まえ、歯科衛生士の離職状況やその原因、復職に関する希望、研修や研究活動等の実態を調査し、その結果をさまざまな問題解決のための基礎資料として活用することが、歯科衛生士の勤務実態に即した支援体制を整え、歯科衛生士の離職を減らすうえで重要です。それゆえ事業では、質問紙調査を行いセミナー受講前後の受講者の満足度、修得度等の比較することで歯科衛生士の復職に対する実態を把握し、セミナーの講義内容の改善を図って参ります。

本研究は、質問紙調査結果を分析・検討することによって得られる歯科衛生士の離職防止と復職支援に資する知見を専門学会等で公表し、さらには我が国における歯科衛生士離職の削減および復職支援に寄与することを目的としています。

3. 研究の方法について

「歯科衛生士に対する復職支援・離職防止等推進事業」の一環として2024年3月7日および3月17日に研修プログラムセミナーを実施しました。そのセミナーを受講した歯科衛生士に対して満足度や理解度に関する調査を行いました。そこで得られた調査結果に対して集計を行い、研究を実施します。その後その結果を事業にフィードバックし講義内容の改善を行うと同時に、分析結果を専門学会等で公表します。

〔取得する情報〕

卒業年度、現在の状況（新人、現役、離職中）、資格の有無、日本歯科衛生士会の会員か、講義の満足度や理解度、実習の満足度や理解度、知識と操作の修得度、本研修への感想および要望（自由記載）

4. 試料・情報の利用予定日について

この研究において研究対象者から得られた試料・情報を、研究のために利用を開始する日は、2024年6月1日からを予定されています。

また予定されている研究期間は、2029年3月31日までです。この試料・情報がその期日を過ぎて利用されることは下記5の場合を以外ではありません。

5. 試料や情報の管理について

この研究において研究対象者から得られた試料・情報の管理責任者は、学校法人福岡学園の理事長・水田祥代です。

この研究において研究対象者から得られた情報は、研究終了後、福岡医療短期大学教授の馬場篤子の管理の下、10年間保存した後、研究用の番号等を消去し、廃棄します。

また、この研究で得られた試料・情報は、将来計画・実施される別の医学研究にとっても大変貴重なものとなる可能性があります。その場合、前述の期間を超えて保管し、将来新たに計画・実施される医学研究にも使用させていただくことがあります。

・将来用いられる可能性のある研究の概括的な目的：歯科衛生士離職の削減および復職支援に寄与するため

なお、そのような研究を行う際には、改めて倫理審査委員会において研究計画の倫理審査を受けます。承認されましたら研究計画について情報公開した後に研究を実施いたします。その際には研究計画の概要について下記で確認いただけます。

福岡歯科大学医科歯科総合病院ウェブサイトの臨床研究情報ページ

<https://www.fdcnet.ac.jp/hos/visit/rinsyo>

6. 研究に関する情報や個人情報の開示について

この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の研究計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことができます。資料の閲覧を希望される方は、ご連絡ください。

7. 研究の実施体制について

研究実施場所 (分野名等)	学校法人福岡学園 福岡医療短期大学 歯科衛生士研修支援センター
研究責任者	福岡医療短期大学 歯科衛生士研修支援センター長 福岡医療短期大学 歯科衛生学科 教授 馬場 篤子

8. 相談窓口について

この研究に関してご質問や相談等ある場合は、下記担当者までご連絡ください。

事務局 (相談窓口)	福岡医療短期大学歯科衛生学科 教授 馬場篤子 連絡先：〔TEL〕 092-801-0439 (内線 4151) 〔FAX〕 092-801-4473 メールアドレス：fchsdhcenter@fdcnet.ac.jp
---------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(作成日：2024年4月18日 最終修正日：4月30日)